ラックオプション 温度制御パネル　RD49 type　取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用の前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
（この説明書は、必ず保管しておいてください。）

安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この説明書では、安全注意事項のランクを「警告」「注意」として区分してあります。

⚠警告	回避しないと、死亡または重傷を招くおそれがある危険な状況を示します。
⚠注意	回避しないと、軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害のみの発生するおそれがある場合を示します。

- お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。

⃠ してはいけない内容です。

❗ 実行しなければならない内容です。

なお、⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

■施工上のご注意

⚠警告

	取付けおよび配線は活線状態で行わないでください。 故障・感電・けがの原因になります。
	電気工事（取付・施工）は有資格者が行ってください。 故障・感電・けがの原因になります。
	電気工事は「電気設備技術基準」および「内線規程」を厳守し、必ず専用の電源回路としてください。故障・感電・けがの原因になります。
	配線は適合した電線・圧着端子および圧着工具を使用してください。発熱・火災のおそれがあります。

■使用上のご注意

⚠警告

感電注意	感電のおそれがあります。 ・通電中は充電部に触らないでください。 ・清掃や保守点検時は必ず電源を OFF にし、電源の供給を止めてください。 ・配線の引張り、挟込みで、配線を傷つけたり、無理なストレスをかけないでください。
分解禁止	分解、改造をしないでください。 感電・火災の原因になります。
水ぬれ禁止	水のかかるところでは使用しないでください。 感電・火災の原因になります。
ぬれ手禁止	被覆に傷が付いた状態での使用や、濡れた手でのプラグの抜差しはしないでください。感電の原因になります。
	出力の定格容量を超えて使用しないでください。 過熱して火災の原因になります。
	電源コードを束ねての使用は避けてください。 電源コードが過熱して火災の原因になります。
	二重三重のたこ足配線はしないでください。 プラグが抜けやすくなり、発熱して火災の原因になります。
⃠	プラグの差込みが浅い状態で使用しないでください。 感電・火災の原因になります。
	プラグの抜差しが極端に弱い状態で使用しないでください。 発熱して火災の原因になります。
	電源コード・プラグ・コンセントが破損したままの状態で使用しないでください。感電・火災の原因になります。
	必ずプラグを持ってまっすぐに引抜いてください。 内部の電線が切れて、焼損・火災の原因になります。
	保守、点検は専門知識を有する人が定期的に行ってください。 故障・感電・けがの原因になります。
	異常時（焦臭いなど）は電源を OFF にし、運転を停止してください。 感電・火災の原因になります。
	定格電圧でご使用ください。使用電圧は定格電圧の 85 ～ 110% です。電源電圧が変動した場合でも使用電圧を超えないようにしてください。故障・感電・火災の原因になります。
	長期間の使用で端子部の傷みやゆるみがないか、定期的に点検してください。傷みがある場合は交換し、ゆるみがある場合は差込みなおしてください。発熱・火災・感電の原因になります。

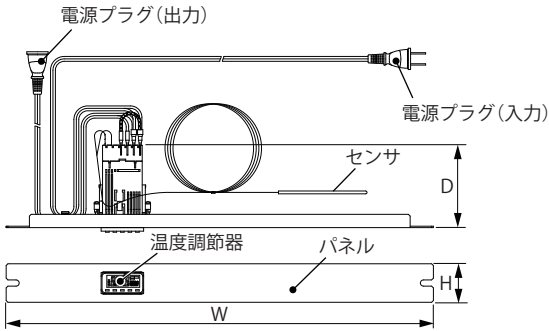
⚠注意

⃠	次のような場所では使用しないでください。 故障の原因になります。 ・高温、高湿となる場所 ・振動、衝撃のある場所 ・塵埃やオイルミストが多い場所 ・ノイズ（電界・磁界）の強い場所 ・水滴のかかる場所 ・導電性粉塵（カーボン繊維・金属粉）のある場所 ・腐食性ガスのある場所 ・可燃性ガスのある場所
	使用するねじは、指定されたものを使用してください。 取付けの際は、適正締付トルクにて締付けてください。締付けが不十分な場合、発熱・火災・感電の原因になります。また、締付け過ぎの場合は、製品を破損するおそれがあります。

ねじの呼び	適正締付トルク N・m
M5	2.9 ～ 3.9
M6	3.9 ～ 4.9

⚠注意

接地された金属に触れるなどの静電気対策を行った上で製品に触れてください。
静電気対策を行わない場合、故障のおそれがあります。

■各部の名称・仕様

●付属品

名称	数量
取扱説明書（本紙）	1 部
「温度調節器」取扱説明書（別紙）	1 部

ご注意

・温度調節器に関する安全上のご注意については、付属の「温度調節器」取扱説明書を参照してください。
・センサ（ステンレス製）はパイプ構造のため曲げて使用することはできません。
・取付けにはケージナット【RD751】または化粧ねじ【RD75】をご利用ください。

品名記号	塗装色	呼称	外形寸法 mm			材質	定格電圧 V	制御容量（有電圧 a 接点出力）	警報容量（無電圧 a 接点出力）	製品質量 kg	センサ仕様
			W	H	D						
RD49-1EKN	ブラック	1U	482.5	43.5	97	鉄 t 1.6	AC100	AC100V 2A（抵抗負荷）	AC250V 2A（抵抗負荷）	0.5	熱電対 K タイプ クラス 2（0.75 級）長さ約 2m、測温範囲：0 ～ 180℃ 許容差：±2.5℃

U=44.45mm

■特長

ラック内の温度表示やファンなどの ON/OFF 制御ができます。
さらに温度上昇時に警報出力（無電圧 a 接点出力）ができます。

■出荷時の設定

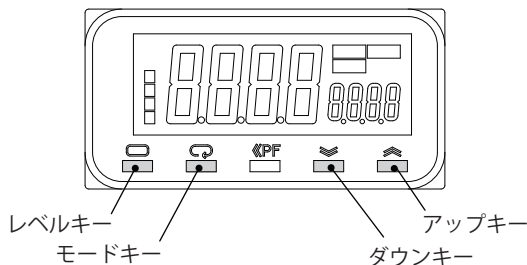
ON/OFF 制御、目標値（制御設定温度）27℃、警報値（警報設定温度）40℃、ON/OFF の調節感度（動作幅）3℃

・制御出力は 30℃（目標値 27℃＋調節感度 3℃）で ON し、27℃未満で OFF します。
・目標値を 25℃に変更すると、28℃で ON し、25℃未満で OFF します。
・警報出力は 40℃で ON し、40℃未満になると OFF します。

■設定変更方法

（詳細は付属の「温度調節器」取扱説明書を参照してください）

・目標値（制御設定温度）の変更は現在の温度が表示されている時にアップキー とダウンキーを押して変更してください。
・警報値（警報設定温度）の変更はモードキーを 2 回押して **AL-1** を表示させてからアップキーとダウンキーを押して変更してください。
　変更後はモードキー を押して現在の温度表示に戻してください。
・調節感度（動作幅）の変更はレベルキーを押した後にモードキーを 3 回押して **HYS** を表示させてからアップキーとダウンキー を押して変更してください。
　変更後はレベルキーを押して現在の温度表示に戻してください。

項目	設定値
入力種別	5
温度単位	℃
目標リミット上限値	1300
目標リミット下限値	-200
ON/OFF 制御 / PID 制御	ON/OFF 制御
標準制御 / 加熱冷却制御	標準制御
プログラムパターン	OFF
正動作 / 逆動作	正動作
警報 1 種別	8
警報 1 ヒステリシス	0.2

ご注意

・その他の値を変更すると、温度表示や動作に異常が発生しますので変更しないでください。
・設定値を出荷時の設定に戻す場合は右表を参考にしてください。

仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。
また、ご不明な点がありましたら弊社お客様相談室にお問合わせください。
この説明書の内容は 2015 年 6 月現在のものです。

C451502922

NITO 日東工業株式会社
© NITTO KOGYO CORPORATION
〒480-1189 愛知県長久手市蟹原2201番地
お客様相談室／TEL （0561）64-0152
http://www.nito.co.jp